

よ3-え 大津留

おおつる交流センター便り

よろこびえ

No.39

令和二年度を迎えて

大津留まちづくり協議会 会長 安部元生

大津留の皆様は、お変わりございませんでしょうか。2020年の1月より、中国武漢市で発生した新型コロナウイルスは、近年の世界人類にとつて未曾有の事態を引き起こしています。感染対策として、不要不急の外出や3つの密（密閉、密集、密接）を避けるなど十二分に用心して下さい。

さて、大津留まちづくり協議会は発足して4年目を迎えました。今年度当協議会は、「地元農産品の開発加工、販売」や「消費者のニーズに合った農産品の生産」を事業の柱として成長させて行きます。補助金だけに全てを頼ることなく、自主財源の確保に向けた活動として取り組みます。幸いにも私たちが住むこの大津留地区には、多様な経験や知識、技能などをお持ちの方がたくさんいらっしゃいます。ぜひ、その方たちからの知恵をお借りしながら大津留地域の更なる発展に向けて邁進して行く考えであります。

最後になりましたが、大津留まちづくり協議会の立ち上げから発足後も監査や福祉環境部でご活躍された前中尾区長の首藤正様が3月にお亡くなりになりました。ご生前のご厚情に深く感謝するとともに当協議会一同、慎んでご冥福をお祈り致します。

『農業生産部』発足のお知らせ

今年度大津留まちづくり協議会に新たな7つ目の専門部として、「農業生産部」が発足しました。農業生産部では、米の生産やその他農産品作りを行って行きます。部長に竹の中地区の幸野義夫、副部長に中尾地区の小長克己が就任しました。



部長の幸野義夫さん（写真右）と小長克己さん（写真左）

令和 2年 5月14日
大津留まちづくり協議会発行
☎080-7989-1497

お知らせ

おおつる交流センターは現在、**休館中**です。おおつるマーケットなどのイベントも**中止**しています。なお、おおつる交流センターは、**5月18日**に**由布市民を限定に開館**する予定です。

農業生産部 唐辛子の植え付け

収穫は7月以降



唐辛子の植え付けの様子

4月18日、瀬口地区の曾根崎利行さん所有の田んぼで唐辛子の植え付けを行いました。当日は、小挾間地区の安部隆司さんからの説明のあと、瀬口地区からの有志を中心に24名の方が参加され、およそ1500本の唐辛子の苗を丁寧に3時間かけて植え付けを行いました。

5/1（金）には、苗代づくりも行いました。



後藤トヨ子さん

影戸地区の、後藤トヨ子さん（89）。女学校を卒業して間もなく後藤家に嫁ぎ、翌年には長女を出産。子育てもしながら農作業に長年勤しんできました。戦中終戦直後と物資が乏しい中で苦勞してきたので、「物があふれる現在の悩みなんて、たいしたことない。」と笑顔で微笑むトヨ子さん（愛称）がとても印象的でした。

おおつるの人々⑭

さゆき
後藤早由紀さん(影戸)
由布市2020年度
キャンペーンレディーに



後藤早由紀さん（25）と緊張気味(!?)の父 正美さん

大津留のまちづくりに関するご意見、ご要望をお待ちしています。